



2020年8月20日

各位

会社名 株式会社ANAP
代表者名 代表取締役社長 家高 利康
(JASDAQ・コード番号 3189)
問合せ先 執行役員経営企画部長 豊田 陽介
電話番号 03-5772-2717

株式会社アセアンビューティホールディングスとの

業務提携に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、アセアンビューティホールディングス（：以下「ABHD」本社：東京都千代田区 代表取締役：杉山岳）と業務提携を行うことについて決議致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 業務提携の理由

当社は「ANAP」ブランドを中心に、カジュアルファッションの販売を行っておりますが、以前より国内マーケットの伸び悩みは課題としてあり、海外での展開についても模索しておりました。特に近年小売業の海外展開は実績が出ており、特にASEAN地域での成長が目覚ましい状況です。当社が進出するにあたり、ASEAN諸国の中でも高い成長性をもつフィリピンに進出することが最も効率的に展開できると判断致しました。その判断に至った理由は下記のとおりであります。

フィリピンでは既に日系の小売業が出店を成功させており、多くの日本法人が黒字化を達成するなどASEANで最も成功しやすい国と言われております。特徴として集客数が1日10万人超とも言われる世界最大級のショッピングモールが多数あり、当社の日本における店舗展開もショッピングモールが中心であることから当社の営業戦略が最も展開しやすい国であると考えております。また当社が展開するブランドは春夏期に強いという特徴があり、現地の年間を通じた高温多湿な気候も理由にあげられます。その先の展開として、フィリピンはインターネットとSNSの利用時間が大きいと言われており、当社の強みであるECを展開し、将来的にはECとショッピングモールでの店舗展開を両立する環境の構築

を目指します。

当面は店舗開発スピードを優先して、フランチャイザーとして進出し、現地でのブランディング強化を行ってまいります。その上で既にエステサロン「ベルルミエール」をフィリピンで13店舗を展開するなど、ASEAN地域のビジネスで先行しており、今後は同地域においてアパレル関連を含む小売業の店舗展開を予定している ABHD と業務提携契約を締結することを決定致しました。

2. 業務提携の内容

- ① フィリピン国内での「ANAP」ブランドのフランチャイズ展開・商品提供
- ② フィリピン国内での PR イベントにおける共同事業
- ③ フィリピン国内での自社商品の生産体制構築
- ④ ASEAN 向け EC プラットフォームの共同開発

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社アセアンビューティホールディングス	
(2) 所在地	東京都千代田区神田錦町3丁目19番地 廣瀬第三ビル	
(3) 代表者の役職・指名	代表取締役 杉山岳	
(4) 事業内容	・美容サロンの開業支援及び経営支援サービス ・化粧品の開発、製造、販売、メンテナンス及び輸出入 ・美容機器の開発、製造、販売、メンテナンス及び輸出入 ・美容に関する人材育成、教育事業 ・インターネットを利用した通信販売業	
(5) 資本金	10百万円	
(6) 設立年月日	2019年9月2日	
(7) 大株主及び持株比率	杉山岳 73.5% 鈴木信宏 9.8%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近1年間の経営成績及び財政状態		
決算期	2020年2月期	
純 資 産	155千円	
総 資 産	92,233千円	
1株当たり純資産	77.89円	

売 上 高	21,246 千円
営 業 利 益	△10,494 千円
経 常 利 益	△9,815 千円
当 期 純 利 益	△9,844 千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	△4,922.10 円
1 株 当 たり 配 当 金	—

4. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2020 年 8 月 20 日
(2) 契 約 締 結 日	2020 年 8 月 31 日
(3) 事 業 開 始 日	2020 年 10 月 (予定)

5. 今後の見通し

本件における当社の連結業績に与える影響については現時点で精査中であり、影響額が判明次第、速やかに開示いたします。

以上